

いざという時、「まちかど救命ステーション」をご利用ください

加西消防署は、市内 AED 設置事業所等及び加西市防火協会のご協力のもと、「まちかど救命ステーション」制度を推進しています。

「まちかど救命ステーション」制度とは、市民が街中で不慮の事故や病気によって心臓や呼吸が止まってしまった場合、すぐ近くにある「事業所等」の AED を使用し、適切な応急手当（心肺蘇生法）を実施して、一人でも多くの「命」を救おうとするものです。

現在、制度に賛同いただき、「まちかど救命ステーション」登録事業所等は 73 か所。事務所の入り口等に右のような標章が掲示してあります。

救える命を救うために、緊急時には「まちかど救命ステーション」を利用し、「早い通報」「早い応急処置」を実施しましょう。

※営業時間等の関係から、ご協力いただけない時間帯もあります。

※「まちかど救命ステーション」については、加西消防署救急係までお問い合わせいただくか、加西消防署ホームページをご覧ください。



まちかど救命ステーション標章。登録事業所等の玄関などに掲示されています。

【問合先】 北はりま消防組合加西消防署救急係 ☎④0119

9月9日は「救急の日」

毎年、9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月4日～10日）を「救急医療週間」と定め、全国的に様々な取り組みが実施されています。

救急業務および救急医療に対し、理解と認識を深めていきましょう。



■普通救命講習会

加西消防署は、毎月第4日曜日（9:00～12:00）に心肺蘇生法や AED の取扱い方法などを学ぶ「ハート to ハート講習会」を開催しています。

各種団体については、第4日曜日以外の日でも受け付けています。また、指導員が現地に出向いての講習会も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

■救急車を正しく利用しましょう

平成22年に市内で救急車により搬送した人数は1,751人。その内、873人（50%）は、入院の必要のない軽症者でした。

軽い病気やケガ、または、タクシー代わりの要請などで救急車が出動中に、1分1秒を争う重症患者が発生した場合、救急車の到着時間が遅れることも考えられます。

救急車を要請する前に本当に必要かどうかを考えてください。今一度、救急車の正しい利用について、ご理解とご協力をお願いします。

■「救急の日」「救急医療週間」実施事業

表彰交付／9月8日（木）14:10～

優良団体表彰2事業所、優良救急隊員表彰5名。

救急隊員教育研修会／9月8日（木）15:00～

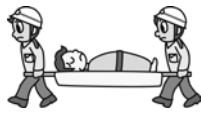
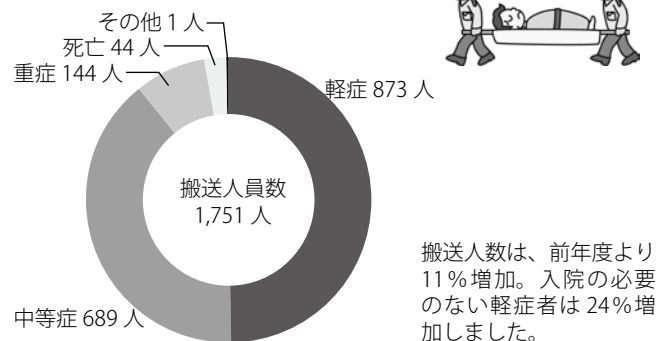
救急隊員の資質向上及び救急業務の円滑な遂行を目的に開催します。

■AED（自動体外式除細動器）をお貸しします

加西消防署は2台の AED を貸し出しています。様々なイベントの会場に AED を配置して、参加者や来場者の安全のため、是非ご利用下さい。

※貸し出しには、イベント等の参加者の中に応急手当普及員、又は普通救命講習修了者が1名以上参加することが必要です。

■平成22年加西市救急搬送人数の内訳



【問合先】 北はりま消防組合加西消防署救急係 ☎④0119

秋の全国交通安全運動

9月21日（水）から30日（金）まで、秋の全国交通安全運動が実施されます。

秋口における日没時間の急激な早まりとともに、例年夕暮れ時や夜間には、重大事故に繋がるおそれのある交通事故が多発し、歩行者・自転車乗用中の死亡事故が増加します。

運転される方は早目のヘッドライト点灯を、歩行者・自転車を利用される方は反射材の着用等、事故防止に心がけてください。

【問合先】 安全防災課 ☎④8751 FAX④1800 bosai@city.kasai.lg.jp

■運動の重点項目

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶



自転車盗難防止の基本はツーロック（二重施錠）

今年に入ってから、市内における自転車盗難の被害が急増しています。7月末現在の発生件数は34件で、前年に比べ7.5倍の増加となっています。

被害の約8割が無施錠で、北条町駅前や大型量販店等の駐輪場で多く発生しています。

加西警察署と加西市は7月22日、自転車の盗難を防止するため、北条町駅前駐輪場の路面に盗難防止の標示材を設置。また、自転車で通行中の市民にチラシや補助錠（ワイヤーロック）等を配布し、「鍵かけ」を呼びかけるなど防犯意識の向上を図りました。



「自転車盗難多発中！忘れないでねカギかけ」と記載した標示材を北条町駅前駐輪場に設置。自転車盗難防止には2つ以上の鍵をかける「ツーロック」が効果的です。

【問合先】 安全防災課 ☎④8751 FAX④1800 bosai@city.kasai.lg.jp 加西警察署生活安全課 ☎④0110

大雨に注意しましょう

毎年、台風の季節は、大雨や集中豪雨による被害が全国各地で発生しています。

大雨や集中豪雨はある程度事前に予測することが出来ます。日頃から一人ひとりが災害を想定し、次の事に心がけ、いざというときに備えましょう。



- ・日頃から気象情報に注意しましょう。
- ・側溝などの落葉やゴミは取り除いて排水を良くする。
- ・大雨時にむやみに外出しない。
- ・停電に備えて懐中電灯、ラジオ、予備の乾電池を用意。
- ・飲料水、緊急食品を備蓄する。
- ・浸水しやすい土地では土のうを用意する。
- ・家族で避難場所や避難方法について話し合っておく。

■兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）にご加入を

台風など全ての自然災害発生時に被害を受けた住宅などの再建・補修を支援。年額5,000円で、最高600万円を給付します。いざというときのわが家の安全・安心にぜひご加入を。詳細は下記まで

問合先／兵庫県住宅再建共済基金 ☎ 078-362-9400

■かさい防災ネットに登録しよう！（<http://bosai.net/kasai/>）

避難勧告などの防災情報が携帯電話のメールへ自動配信されます。上記アドレス、または右のQRコードからは是非登録してご利用ください。



QRコード

【問合先】 安全防災課 ☎④8751 FAX④1800 bosai@city.kasai.lg.jp